

別紙2（審査基準）「富山県総合運動公園管理運営手法調査検討業務」

審査項目	審査対象	評価内容	配点
業務実施体制及び	業務実績	・同種・類似業務の豊富な実績があるかどうか。 （同種業務：国又は地方公共団体の公園施設の民間利活用に関する調査・検討業務、類似業務：国又は地方公共団体の公共施設の民間利活用に関する調査・検討業務）	20点
	実施体制	配置予定者は、業務実績から高い技術力を有していると思込まれるか。	
		業務責任者及び代表担当者について、手持ち業務との重なり程度（繁忙度）はどうか。	
		提案内容を実施できる人員が確保されているか。	
企画提案内容	業務実施方針等	業務の背景や目的、仕様書等を的確に理解した内容になっているか。	10点
		業務を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	
	提案項目① 仕様書中の「5 業務内容」の（1）～（3）に関する具体的な取組みや手法等の提案	考え方が論理的で実現性があり、業務や与条件に対し理解度の高い提案となっているか。	20点
		県総合運動公園の将来像や新たな利活用方法について、提案事業者のノウハウや知識・経験を活かした取組みや手法等が具体的に示されているか。	
	提案項目② 同「5 業務内容」の（4）～（6）に関する具体的な手法等の提案	考え方が論理的で実現性があり、業務や与条件に対し理解度の高い提案となっているか。	20点
		事業スキームの比較検討・概算事業費の算出について、提案事業者のノウハウや知識・経験を活かした手法等が具体的に示されているか。	
提案項目③ 同「5 業務内容」の（7）（8）に関する具体的な提案	考え方が論理的で実現性があり、業務や与条件に対し理解度の高い提案となっているか。	20点	
	今後の実現化に向けて、提案事業者のノウハウや知識・経験を活かし、具体的に示されているか。		
見積価格	業務に要する価格	見積価格が提案内容に対して経済的であるか。	10点